

放課後科学教室に通う児童の「今日は何の実験やるの?」という期待のこもった質問に、教授の方々は「みんなが楽しみながら学んでくれている」ことを実感しています。わたし達の周りには不思議がいっぱい。さあ、一緒に実験にトライ!!

* (第9回) 水の不思議を科学する～水の温度と凝固点降下～ * 11月9日、16日

私たちの身の回りに豊富に存在する水。生命にはなくてはならない水。
実は、この世の中で最も不思議な性質を持つ、実に不可解な物質でもあるのです。
まずは、水と氷の実験をしてみましょう。

《水が凍るときをじっくり見てみよう》

【実験1】

- ① 氷に塩をふりかけ寒剤をつくる。
- ② 試験管の水が凍るまでの、時間と温度を記録



氷いました!!
氷いました!!



【実験2】

- ① エタノールとドライアイスで -79 度の液体をつくる
- ② 生花を入れる。
- ③ 花を取り出して観察



【実験3】

- ① いろいろな飲み物を冷やし固める。
どれが一番早く固まるのかな?
- ② 固まったら食べる!



* (第10回) 水の不思議を科学する ～塩水の比重～ * 11月30日、12月7日

水は、いろいろなものを溶かすことができます。まずは身近な塩を水に溶かしてみましよう。溶かす量の違いによって面白い実験を行うことができます。

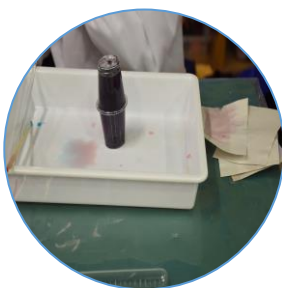
《塩水タワーを作ろう (比重の違いを利用して)》

【実験】

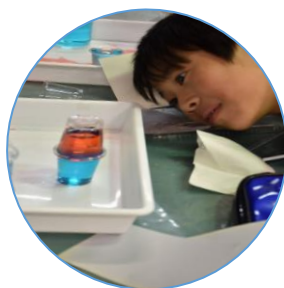
- ①同量の水と塩水の重さの違いを知る
- ②異なる濃度の塩水をつくる。
- ③塩水に着色する。
- ④試験管に塩水タワーをつくる。



混ざって1色に



きれいな2色



この
違い
は？



先生、これでいいですか？



*** (第11回) 地球の不思議を科学する ～地震の仕組みと液状化現象～ ***
12月14日、1月11日

日本は地震が多い国です。気象庁のまとめによると、2018 年一年間に国内で発生した震度 1 以上の地震は 2179 回。サイエンスカレッジに通う子ども達も東日本大震災を経験しています。地震から液状化がおこるメカニズムを説明してもらいます。

《地震から液状化が起きる理由を知ろう》



地表には水たまりはないよ。



地震だ！



水が地中からあふれ出てきた!!
なんでえ～？ びっくり!!



*** (第12回) 地球の不思議を科学する ～雲のつくり～ * 1月18日、25日**

空を見上げると 雲が浮かんでいます。雲はどこにできるの？雲はどこからくるの？
雨を降らす雲は どの雲かな？ さあ今回は雲を作りますよ。

《雲を作ろう》

【実験】ペットボトルにエタノールを入れて
圧力をかけます。そして放す・・・



お湯の入った発泡スチロール容器に
液体窒素を入れます



急な事情で欠席する場合やお迎えの遅れなどの連絡は大洗サイエンスカレッジ 専用携帯へお願いします。

070-4000-3735

大洗町教育委員会生涯学習課